

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 徳倉建設株式会社 上場取引所 名

コード番号 1892 URL https://www.tokura.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)徳倉 正晴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名)立花 眞昭 TEL (052)961-3271

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	40, 479	1.3	1, 839	44. 6	1, 839	43. 2	1, 312	62. 1
2020年3月期第3四半期	39, 978	2. 0	1, 272	△12.8	1, 284	△12.7	809	△15.3

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 1,422百万円 (72.4%) 2020年3月期第3四半期 825百万円 (4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	637. 92	_
2020年3月期第3四半期	393. 51	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	42, 820	14, 859	35. 1	7, 217. 90
2020年3月期	43, 552	13, 621	31. 4	6, 650. 89

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,017百万円 2020年3月期 13,688百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	[1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 1							
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭				
2020年3月期	_	_	_	100. 00	100.00				
2021年3月期	_	_	_						
2021年3月期(予想)				100. 00	100.00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57, 000	△0. 2	1, 850	△19.4	1, 800	△20.6	1, 200	△9. 2	583. 04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

個別業績予想の修正については、本日(2021年2月10日)公表いたしました「2021年3月期通期業績予想値の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
 - (注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	2, 207, 285株	2020年3月期	2, 207, 285株
2021年3月期3Q	126, 747株	2020年3月期	149, 103株
2021年3月期3Q	2, 058, 179株	2020年3月期3Q	2, 058, 354株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。 また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	7
受注の状況(連結)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた経済活動が再開したことに伴い、持ち直しの動きが見られましたが、年末にかけて感染拡大が深刻化し、緊急事態宣言が発令されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、豊富な手持ち工事を背景にして一定の業績を確保している状況も見られますが、先行き不透明感からの設備投資の縮小や先送りなどが発生し、新規受注の面では不確実性が増しています。

こうした状況の中、当社グループは顧客の更なる信頼と満足に応える企業を目指し、技術・品質・価格の総合的な競争力の向上に努め、受注と利益の確保に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が40,479百万円(前年同四半期比1.3%増)となりました。利益につきましては、営業利益1,839百万円(前年同四半期比44.6%増)、経常利益1,839百万円(前年同四半期比43.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,312百万円(前年同四半期比62.1%増)となりました。

また、当社グループの売上高は、主たる事業である建設事業において、契約により工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、現金及び預金が4,169百万円増加、受取手形・完成工事未収入金等が5,281百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、732百万円減少し42,820百万円となりました。

(負債)

負債につきましては、未成工事受入金が1,049百万増加、支払手形・工事未払金等が735百万円、短期借入金及び長期借入金が1,774百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、1,970百万円減少し27,960百万円となりました。

(純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益1,312百万円を計上、剰余金の配当195百万円等により、前連結会計年度末に比べ、1,238百万円増加し14,859百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正については、本日(2021年2月10日)に公表いたしました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,772	12, 942
受取手形・完成工事未収入金等	19, 709	14, 427
電子記録債権	368	727
販売用不動産	104	103
未成工事支出金	1, 332	704
材料貯蔵品	20	19
その他	2, 288	2,771
貸倒引当金	△146	△58
流動資産合計	32, 448	31, 638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 404	1, 409
機械装置及び運搬具(純額)	34	22
工具、器具及び備品(純額)	58	59
土地	7, 096	7, 016
建設仮勘定	12	_
その他(純額)	11	12
有形固定資産合計	8,618	8, 520
無形固定資産		
その他	76	75
投資その他の資産		
投資有価証券	1,672	1, 914
長期貸付金	292	387
繰延税金資産	263	212
長期未収入金	117	124
破産更生債権等	121	114
その他	238	240
貸倒引当金	△297	△407
投資その他の資産合計	2, 409	2, 585
固定資産合計	11, 104	11, 181
資産合計	43, 552	42, 820

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12, 357	11, 622
電子記録債務	2, 021	2, 089
短期借入金	2, 951	1,702
1年内償還予定の社債	214	214
未払法人税等	624	424
未成工事受入金	3, 739	4, 788
完成工事補償引当金	124	136
工事損失引当金	46	30
賞与引当金	258	88
その他	1, 128	1, 160
流動負債合計	23, 465	22, 257
固定負債		
社債	928	749
長期借入金	3, 765	3, 239
繰延税金負債	869	867
再評価に係る繰延税金負債	88	88
役員退職慰労引当金	56	63
環境対策引当金	3	_
退職給付に係る負債	472	425
資産除去債務	25	25
その他	256	244
固定負債合計	6, 465	5, 703
負債合計	29, 930	27, 960
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 368	2, 368
資本剰余金	3, 067	3, 105
利益剰余金	9, 015	10, 133
自己株式	△167	△125
株主資本合計	14, 283	15, 481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15	101
土地再評価差額金	△491	$\triangle 491$
為替換算調整勘定	13	4
退職給付に係る調整累計額	△101	△78
その他の包括利益累計額合計	△595	$\triangle 464$
非支配株主持分	△67	△157
純資産合計	13, 621	14, 859
負債純資産合計	43, 552	42, 820
/ 1 M/1 B R / 上 日 F I		12,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	39, 978	40, 479
売上原価	36, 207	36, 123
売上総利益	3,770	4, 355
販売費及び一般管理費	2, 498	2, 516
営業利益	1, 272	1, 839
営業外収益		
受取利息及び配当金	48	49
為替差益	_	20
受取保険金	19	25
償却債権取立益	30	_
その他	23	27
営業外収益合計	122	121
営業外費用		
支払利息	35	35
貸倒引当金繰入額	45	40
為替差損	1	_
和解金	_	24
その他	27	20
営業外費用合計	110	121
経常利益	1, 284	1, 839
特別利益		
固定資産売却益	5	50
投資有価証券売却益	_	67
その他	1	3
特別利益合計	7	122
特別損失		
固定資産除売却損	7	14
投資有価証券評価損	_	7
その他	_	0
特別損失合計	7	22
税金等調整前四半期純利益	1, 283	1, 939
法人税等	466	650
四半期純利益	817	1, 289
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	7	△23
親会社株主に帰属する四半期純利益	809	1, 312

(単位:百万円)

		(十四・日2/17/
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	817	1, 289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	116
為替換算調整勘定	4	$\triangle 5$
退職給付に係る調整額	11	22
その他の包括利益合計	7	133
四半期包括利益	825	1, 422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	817	1, 444
非支配株主に係る四半期包括利益	7	$\triangle 21$

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

受注の状況 (連結)

受注実績内訳

セグメント区分	2020年3 第3四		2021年3月期 第3四半期		増減額	増減率
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	(%)
建築事業	22, 158	65. 1	25, 645	73. 1	3, 487	15. 7
土木事業	11, 884	34. 9	9, 456	26. 9	△2, 427	△20. 4
‡ +	34, 042	100.0	35, 102	100.0	1, 059	3. 1
官公庁	16, 509	48. 5	13, 247	37. 7	△3, 262	△19.8
民間	17, 533	51. 5	21, 854	62. 3	4, 321	24.6
計	34, 042	100.0	35, 102	100.0	1, 059	3. 1